

2011年7月8日（金）

広島国際大学 公開講座「咲楽塾」

第16回 理学療法セミナー

「整形外科疾患治療のアートとサイエンス」

“ハイヒール革命！9cmのハイヒールを快適で健康的な履き物に！”

ハイヒールは外反母趾、変形性膝関節症、腰痛症など様々な整形外科的な問題を引き起こすと考えられています。そのため、上記のような不調のある女性に対して「ハイヒールを履くな」というアドバイスは、ある意味では医学の常識となっています。この公開講座では、その常識に真っ向から挑戦し、“快適かつ安全なヒール高9cmのパンプス”の開発経緯を紹介します。

なお、日程につきましては以下のとおりです。

◎日 時：2011年7月10日（日） 10:00～13:00

◎場 所：広島国際大学 広島キャンパス 4階400教室  
(〒730-0016 広島市中区幟町1-5)

◎講 師：北條善久 氏（有限会社ハウジョウプランニングオフィス 代表取締役）  
大場裕之 氏（貞松病院 リハビリテーション科 副科長）  
蒲田和芳（本学 保健医療学部総合リハビリテーション学科 准教授）

◎対象者：一般女性、整形外科・皮膚科医師、理学療法士、  
柔道整復師、靴業界関係者、フットケア関係者

添付文書 なし

以 上

この件に関するお問い合わせ先

広島国際大学 保健医療学部事務室 までお願いいたします。

TEL：0823-70-4541

上記リリースに関する資料は <http://www.hirokoku-u.ac.jp/>にUPされております。